



安積山

郡山市立日和田小学校

学校便り No.7

令和3年4月30日

文責：校長 伊藤孝行

明日から5連休(5/1～5/5)となります。

一昨年までは、ゴールデンウィークということで旅行やイベントを楽しみにしていましたが、昨年に引き続き今年も感染防止に重点を置いて過ごしてほしいと思います。

福島県の内堀知事は、県民に感染拡大防止のため以下のお願いをしています。

- ① 非常事態宣言や蔓延防止措置等が出されている地域との往来を避けてください。
- ② 大人数での飲食や会食を避けてください。
- ③ 児童、生徒、学生等の若い人たちの間にも感染が広がっているの、サークル活動や部活動でも感染防止に注意してください。

【せっかくここまで我慢したのだから】

1年以上続いている自粛生活に嫌気がさすのは分かりますが、ここまで皆で我慢して感染を防いできたことに誇りをもちましょう。

子どもたちには長い将来があります。ここで感染して重症化したり後遺症が残ったりしたのでは悔やんで悔やみきれません。

- ◎ 感染リスクが高い、場所や行動は分かっています。それをうまく避けていきましょう。



①飲酒を伴う懇親会



②大人数で長時間の会食



③マスクなしの会話



④狭い場所での生活

5連休中の事故防止のお願い（特に自転車）

交通教室を行い、正しい自転車の乗り方を学びましたが、放課後や休みの日は危険な乗り方をしている子どもが見られます。



小学生が交通事故に遭うのは、多くが自転車による事故と飛び出しによるものです。

学校の周辺の道路は狭いうえに見通しが悪くさらに坂道があり大変危険です。しかし、残念なことに子どもたちの自転車の乗り方は事故に直結してしまうようなものが多くあります。



今までに事故が起こった危険な場所には「止まれ」の標識や道路に「とまれ」の文字が書いてあります。特に県道「三春・日和田線」は交通量が多いので、横切るときは必ず止まって安全確認をすることが必要です。

1年生のタブレット学習が始まりました。



個人差はありますが、1年生の子どもたちもタブレットを使った学習にスムーズに入っています。

操作の基本のタッチスクリーンなどは教えなくてもスイスイとこなせる子どももいます。

生活科の野外の観察などもスケッチだけではなく写真撮影もするようになります。しかし、自分の目で観察対象をとらえ、スケッチすることも大切な学習になります。

タブレットを有効に活用しながらも子どもたちがバランスよく成長できるような教育活動を進めていきたいと思っています。